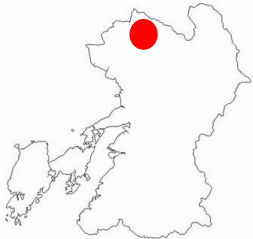
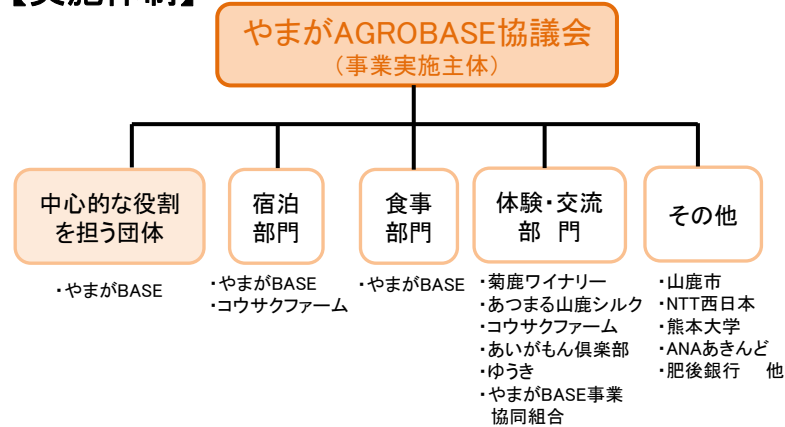


- 地域の農業生産者を巻き込んだ農泊プロジェクト体制の構築を図る。
- 廃校となった小学校を農泊やワーケーションができる宿泊施設として活用し、地方イノベーションの拠点とする。
- 山鹿市において観光のパッケージ化、PRマーケティング施策の促進により、山鹿市の認知度向上と人流の創出を図る。

熊本県山鹿市



【実施体制】



【採択年度】
令和5年度

【事業実施期間】
令和5～6年度

【特徴的な取組】

- 廃校を活用した農泊体験施設「YAMAGA BASE」を創設し、地域資源を活用した農泊コンテンツの開発・運営
- 地域を巻き込んだ農泊プロジェクト体制の構築とプロジェクトの運営
- 地域のプロモーションマーケティングの仕組み構築と運営



やまがBASEの外観



カフェでは地元の農産物を使ったメニューを提供



マルシェやワークショップ等のイベントを開催

【取組内容】

- 廃校を活用した農泊体験施設「YAMAGA BASE」を創設し、地域資源を活用した農泊コンテンツの開発・運営
→廃校になった小学校を農泊体験施設にリノベーションし、農泊やワーケーションの拠点として活用する。
- 地域を巻き込んだ農泊プロジェクト体制の構築とプロジェクトの運営
→地域の飲食店と共同開発したメニューの提供、企業や学校とコラボレーションしたイベントやワークショップ等の体験プログラムの開催
- 地域のプロモーションマーケティングの仕組み構築と運営
→地域の酒蔵や観光地、飲食店、宿泊施設を巡るスマートフォンを活用したスタンプラリーを実施。山鹿市全域に人流を創出する取組。



テレワーク可能なコワーキングスペース



山鹿市を周遊するデジタルスタンプラリー

宿泊施設の対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



オープニングの風景



地元の工芸品なども展示